

令和5年度 第8期第2回 学長選考・監察会議議事要旨

日 時 令和6年3月25日（月）15時00分～16時00分

場 所 本部棟2階大会議室

出席者 （学外）潮谷委員、陣内委員、菅谷委員、戸上委員、中尾委員、宮島委員
（学内）小野委員、吉住委員、樫澤委員、野出委員、佐藤委員、鈴木委員、
山下委員
欠席者 （学外）山口委員

議事に先立ち、議長から、前回学長選考・監察会議議事要旨を確認いただき、意見等がある場合は1週間以内に総務課に申し出ていただきたい旨発言があった。

【審議事項】

1 学長の任期について

議長から、学長の任期についてこれまでの学長選考・監察会議の中で議論されてきた経緯の説明があった。また、事務局から、最近の国立大学法人の学長任期の傾向等、補足説明があった。

審議の結果、出席者の3分の2以上の多数をもって、現行の「任期4年・再任2年（通常選考）」を改め、「任期4年・再任4年（再任審査）」とすることで、審議了承された。なお、再任審査の方法については、次回以降検討することとなった。

2 学長候補者決定までのスケジュールの見直し及び意向調査について

議長から、より適切かつ効率的な選考手続きとなるようスケジュールの見直し及び意向調査の必要性について検討をお願いしたい旨、説明があった。

審議の結果、意向調査は行うこととし、意向調査の結果については順位のみ公表することで、審議了承された。なお、スケジュールについては更に短縮する見直しを行い、次回6月以降の学長選考・監察会議にて具体的日程も併せて再度提案することとなった。